

審議事項及び報告事項 内容説明

審議事項

■令和2年度環境に関する年次報告書（案）

（新規事業の追加）

NEW

1 地下水位状況の「見える化」システムの導入【本文 34 ページ掲載】

地下水の適正利用の推進に資するため、地下水の低下状況を色と指標で表す「見える化」システムを令和元年12月から市ホームページで公表しました。

これまでの折れ線グラフ表示から視覚的・直感的に分かりやすい「色と指標」に変更することで、市民や事業者の地下水位の節水の取り組みを推進しようとするものです。

2 リチウムイオン電池等発火物の収集体制の確立【本文 44 ページ】

ごみ収集車両や処理施設の火災を防止するため、令和2年3月からリチウムイオン電池等のごみステーション収集を開始しました。

3 ながおかエコフェス 2019 の開催【本文 56 ページ】

市民の環境保全に対する意識を醸成するため、啓発イベントを令和元年8月にトキと自然の学習館（寺泊夏戸）で開催しました。



4 クールシェアの推進【本文 56 ページ】

市では、家族でひとつの部屋に集まることや公共施設の利用等により、一人ひとりの使うエアコン台数を減らして、涼しさを共有するクールシェアを推進しており、令和元年度は公共施設にクールシェアスポットを設け、案内掲示やSNSによる周知をはかりました。

（環境保全に関するアイコンの追加）

環境配慮項目を視覚的に分かりやすく示すため、「COOL CHOICE※」の取組みのほか、環境に優しいエコカー導入に関する項目などにアイコンを表示しました。

※「COOL CHOICE」とは、2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取り組みのことであります。

（評価指標の達成状況一覧の変更）【参考資料1 64、65 ページ】

第4次長岡市環境基本計画の計画期間（平成30年度～令和9年度）の経年比較が可能な表記に変更しました。（裏面あり）

報告事項**■環境審議会委員の変更について（資料No. 3）**

令和2年10月22日付けで、委員4人が交代になったのでお知らせします。

- ・東北電力ネットワーク株式会社 長岡電力センター所長
(旧委員) 星 昌史 → (新委員) 山田雅裕
- ・越後交通株式会社 乗合バス営業部乗合バス課長
(旧委員) 相場浩司 → (新委員) 永井一徳
- ・原信ナルスオペレーションサービス株式会 TQMCSR部長
(旧委員) 大本貴之 → (新委員) 丸山将範
- ・越後ながおか農業協同組合 営農部営農企画課
(旧委員) 長部一稔 → (新委員) 遠藤浩司

■エコロジー標語コンクール入選作品について（資料No. 4）

審査にご協力いただきありがとうございました。金賞3作品は、11月に発行した長岡市ごみ情報誌「ながおかのごみ改革」への掲載や、市内を巡回するごみ収集車（約150台）及び環境部公用車にエコロジー標語ステッカーを貼付するなど普及啓発します。

回答方法**■書面審議 回答用紙（資料No. 2）**

意見や質問等を記入のうえ、11月16日（月曜日）までにメール又はFAXにてご返信ください。